

1995 4/29 土 13:30開演

大阪厚生年金会館 中ホール

大阪メンズコーラス
結成30周年記念
第24回リサイタル

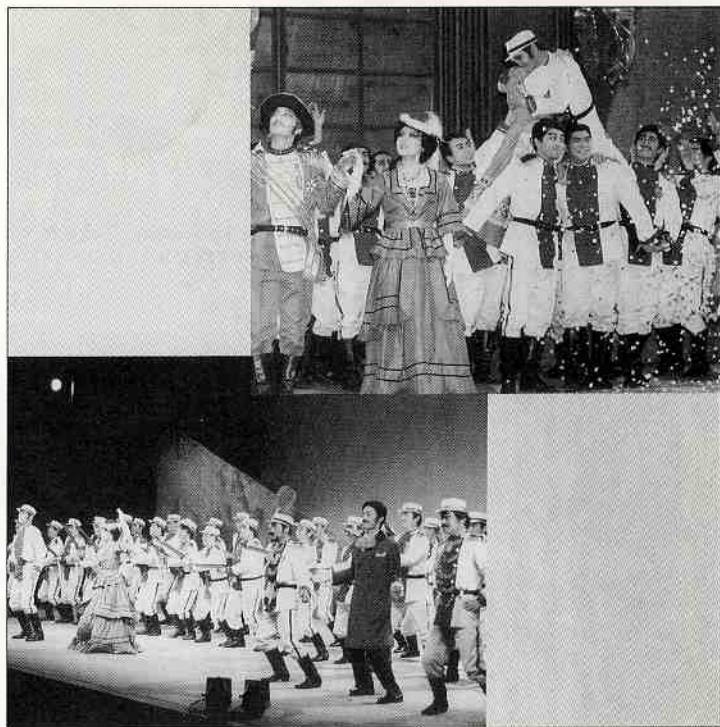


ブン大将

オッフエンバック作曲

「ジェロールスタン女大公殿下」

オペレッタ 全2幕



脚長く 酒好きで 女の子にもてる

OSAKA MEN'S CHORUS

ごあいさつ

あの忌しい阪神大地震からもう3カ月以上経ちました。震災を受けられた皆様方には心からお見舞い申し上げます。私達クルーの中にも直接震災を受け、苦しんでいる者もいますが、全員くじける事なく練習に励み、本日を迎える事が出来ました。これもひとえに皆様の御支援の賜と心から御礼を申し上げます。さて、OMCも、昨年で創立30周年を迎え、今年は新たな第1歩の年となっております。記念のステージとして考えたのが、現在のOMC路線を決定させた前々回のオペレッタ「ブン大将」の再演です。当時とはかなりメンバーが変っておりますが(延べ143人のクルーが我帆船に乗り込んできましたが、現在のメンバーは30名)、指揮の松尾先生、演出の菅沼先生、及びアンサンブルの北野先生、待永先生並びに女大公の高丸さんとワングの渡邊さんには前々回同様ご無理をお願いしております。前々回は初めての試み、今回は3回目のオペレッタ、果して成長の跡がありますかどうか……？
本日はお忙しい中、毎度お越し頂き有難うございます。お帰りの際、おもしろかったと感じて頂けたら幸いです。

キャプテン 下出澄夫

SAT. APR. 29 1995 13:30

OSAKA KOUSEI
NENKIN KAIKAN

プロフィール



総監督/指揮 **松尾 昌美**

関西学院大学、大阪音楽大学、桐朋学園大学で、音楽美学、作曲、指揮を学ぶ。1965年関西歌劇団に入団。1979年度文化庁在外研修員としてバイエルン国立歌劇場でオペラ指揮の研鑽を積む。1965年以来、数多くのオペラの指揮を重ねると共に、関西の主要交響楽団の殆どを指揮して、多方面にわたって演奏活動を行っている。
現在、大阪音楽大学教授、関西歌劇団参与、日本指揮者協会会員、尼崎芸術文化協会会員、西宮芸術文化協会会員、西宮音楽協会会員、平成4年度尼崎市民芸術奨励賞受賞。



脚本/演出 **菅沼 潤**

オペラ、オペレッタ、ミュージカルなど、多岐にわたる演出家として活躍中。OMCとは10年来のお付き合い。関西歌劇団の「ファウスト」「カルメン」、メシターの「槍の権三」「国性爺合戦」などにコーラス参加した時や、OMC自主公演でも第14回リサイタルの「あの歌この曲」第15回の「龍女の鐘」第17回の「アン大将」第20回の「戦艦ビナフォア」に於いてオペラ技術向上への多大なご指導を賜っている。'83年「賢い女」で大阪文化祭奨励賞、'90年大阪府民劇場奨励賞を受賞。現大阪音楽大学講師、関西歌劇団参与。



女大公 **高丸 真理**

大阪音楽大学卒業。樋本栄氏に師事。昭和56年度文化庁研修員に選ばれる。「ファウスト」他多くのオペラに主役で出演。最近「ゆく河の」等の創作オペラにも積極的に係わり日本人の心を歌い上げ好評を博している。関西歌劇団団員。ムジーク シューレ マリ学園長。



村娘ワンダ **渡邊 順子**

大阪音楽大学大学院修了。桂斗伎子氏に師事。東京読売新人演奏会、なにか芸術祭等出演。第4回摂津音楽祭奨励賞受賞。第6回日本声楽コンクール入選。昨秋にはオペラ「よきこい節」にてヒロインお馬を好演。関西歌劇団団員。



村娘イザ **並河 寿美**

大阪音楽大学大学院修了。門田泰子、田原祥一郎各氏に師事。神戸市民音楽祭大賞、和歌山音楽コンクール2位(1位なし)、NHK洋楽オーディション合格、全日本学生音楽コンクール大阪大会1位、イタリア声楽コンクール入選。



村娘アメリ **芝原 美紀**

金蘭短期大学国文科卒業。在学中にミュージカル「ビッグ・リバー」「コーラス・ライン」を自主公演。大阪音楽大学声楽科卒業。卒業演奏会出演。現在は大阪音楽大学大学院オペラ研究室2回生。



村娘シャルロット **有本 泰子**

大阪音楽大学声楽科卒業。同大学オペラ研究室2回生。樋本栄氏に師事。学生選抜オペラ「コシファントウツテ」でドラベッラ、「フィガロの結婚」でケルビーノの役にて出演。第7回日本の歌コンクールで金賞受賞。



村娘オルガ **東尾 聡子**

大阪音楽大学声楽科卒業。柿木功氏に師事。関西歌劇団準団員。



ピアノ **岡本 佐紀子**

大阪音楽大学ピアノ科卒業。永井淳子氏に師事。ピアノコンツェルト等ソリストとして活動を続けるのみならず、管弦打楽器・歌曲・オペラなどの伴奏者としても幅広く活躍している。現在ザ・カレッジオペラハウス、関西歌劇団の専属ピアニスト。



ヴァイオリン **赤松 由夏**

6歳よりヴァイオリンを始める。大阪音楽大学在学中にコンツェルトコンサート、卒業演奏会などに出演。94年5月東京読売新人演奏会に出演。長谷川孝一、東儀幸、宗倫匡の各氏に師事。現在大阪音楽大学大学院1回生。



チェロ **西村 志保**

12歳よりチェロを始める。93年大阪音楽大学音楽部入学。現在3回生。94年勝田聰一、井上頼豊各氏に公開レッスンを受ける。沼田玲子、竹内良治各氏に師事。



コントラバス **武田 聖志**

95年大阪音楽大学器楽科卒業。コントラバスを林俊武、南出信一各氏に師事。



フルート **待永 望**

大阪音楽大学卒業。テレマンアンサンブル、大阪府音楽団を経、渡欧、西独マンハイム国立音楽大学で研鑽を積む。帰国後室内楽を中心に幅広く活躍。現在、大阪芸術大学助教授、大阪音楽大学講師。



クラリネット **山川 すみ男**

ドイツ・デットモルト音楽大学卒業。J・ミハエリス、G・アルバート各氏に師事。現在滋賀県立石山高等学校音楽科、同志社女子大学音楽科講師。



トランペット **岡元 達志**

大阪音楽大学卒業後、ベルリン高等音楽学院にてF・ベゼニック氏に学ぶ。現在大阪音楽大学講師。スターリング・プラス・アンサンブルトランペット奏者。



パーカッション **北野 徹**

大阪音楽大学卒業。ソロ・室内楽打楽器奏者として活躍。関西クリティクラブ新人賞、同奨励賞、大阪文化祭本賞、大阪府民劇場奨励賞等を受賞。

大 道 具：つむら工芸
衣 裳：東京衣裳
道 具：高津商会

練習ピアノ：岡本佐紀子
四方砂織

ジェローラスタン大公園軍

入隊した年と「私の自慢」

ブン大将



藤川雄紀(73入隊)
自作の2A3真空管ステレオパワーアンプ。音もいいし、見ていると楽しいです。オーディオ関連の御相談は私まで。

ビュック大佐




高木武史(86入隊)
「友よ！ローマ市民よ！同盟諸君！耳を貫いて頂きたい！学生時代唯一の2枚目アクトニワスの20分に渡る大演説の頭です。その後3枚目が多いのはなぜ？なぜ？おしえて...

フレール中佐



尾崎公昭(75入隊)
25周年記念オペレッタ「戦艦ビナフニア」のペレレッタ艦長役より本格的に音楽に精を出し、以米OMCにボイストレーニングチームを巻き起こす。ジョイントリサイタル、オペラのおき役等、ソロ活動ではOMCでNo.1。

シャルル少佐



坂口卓弘(93入隊)
ちよっと前まで引退してしまふ所必ず顔を出してました。荷物積み込み、ロープのかけ方までお任せしよう...たぶん。これはほとんど一昔前の私でありませう。今ただ単に背が高いおっさんです。

ネボミュック少佐



中村文雄(85入隊)
無し。強いて言えばOMC。

ポール戦下




最友伸吾(90入隊)
其の花の嫁さんになる(予定)の河野景子さんと中学・高校・大学が全く同じ事。本当に自慢できるのはうちの嫁さん。体は小さいが態度は大さく、もとい、よく動き理解のあるいい妻です。

フレッド一等兵



荒木洋行(90入隊)
(必要以上に)大きな眼。(原声で聞き取りにくい)フランスマートの声。(虚勢体質の)スマートな体。(10で神童、15で才子、20過ぎの誰の人も通りこし、30過ぎで陥った合唱バカの)愛すべきOMC。

シュムッカー一等兵



栗津重光(87入隊)
ジョギングしています。効果として「良く食べ良く飲む」と同じか。でも中性脂肪、ターGTPの値は正常になつた。願わくは「走らないと不安に陥る症候群」に罹らない様気を付けよう。

シモン一等兵



川合 恭(80入隊)
スポンがキツくなってきた。地震の時の.....。それら避難！仕事が終わる.....。時短や。第の事か.....。それら次男や。わからんか.....。サイナラー。美男か.....。

エドワルド一等兵



野田義樹(94入隊)
吉備国よりやってきた。樞太郎江とは私のこと。特技は鬼たいじ。アイテムはまきびだんご。そして裏技は歌うこと。

クエクス一等兵



坂谷真郎(83入隊)
鈍きっばい性格にもかかわらず、10年以上もOMC活動をしていくこと。

ジャン軍曹



赤井浩夫(92入隊)
特技は「太る」こと。趣味は「やせる」こと。自慢は「限定解除を3回で合格したこと」。日本中あちこち走ることに強中1番だったのですが、最近では2番になりました。その理由は？最近幸せすぎです。

ジャック軍曹



高橋佳己(75入隊)
自慢と言え一つあった。小学校2年以來、医者いらすのばかり前、右の親知らず2本を抜歯するハメに。トボボボ。歯にいとおしきが。君の分まで頑張るからネ(残った歯たち)。

グロック大佐



石尾雅昭(80入隊)
あれ...私たちのほほい、お見せできないのが残念！(答：二重唱)。これ...とても快適、お貸しできないのが残念！(答：最近買い換えたパソコンとソフト)。それ...も納みつき、やめられない！(答：子供と風呂であはほほほ)

シュヴァルツ二等兵



佐竹弘吉(91入隊)
小学館「原色日本の美術」全32巻。字研英会話教本とテープ全42本。昔使っていた軽自動車用タイヤイヤホン。それに.....え？これって不要品コーナーと違うの。では取りあえず妻と2人の息子ということ。家内安全！

ミッシェル二等兵



四方裕夫(93入隊)
OMCに入ってから1年半。いままでは最年少だった年下の人が入って来るようになった。これからは若手のメンバーで「足が長くつかっていい」OMCの復活をめざし、がんばりたいと思います。

ステイブ二等兵



下出澄夫(72入隊)
古株No.2という入隊の古さと、東京に居ながらやっていた6代目のキャプテン業ぐらいいかな。

リシャール二等兵



松岡康生(73入隊)
尊敬するハリソンの石津さんと共にOMCで合唱活動ができること。

アーサー二等兵



村川真人(91入隊)
家族。妻は合唱団で知り合い披露宴を2回した程友達に恵まれた。母さんになつたと言われる長男、自分の道を進む次男、甘えん坊の長女。皆音楽好き。胎教教育がよく長男は妊娠8ヶ月でステージに。

1幕 フリッツ二等兵→大将



豊田千之(94入隊)
リコーダー、フルート、ケーナ、オカリナ、オーボエ、トランペット、ギター、シンセサイザー等。私の自慢はこれらの楽器のコレクションなのですが、どれ一つとして物にならなかつたのが私の不満です。

2幕 フリッツ大将→二等兵



河村雅香(83入隊)
このコメントのタイトルは「私の自慢」という事だが、人様に自慢出来る様な物は何かひとつもない。失う物も無いから当然世の中に悪い物等何もない。唯、私は善人だと自分では確信している。

ロカビック大将



石津佳彰(85入隊)
無口

クラウド二等兵



左手豊文(90入隊)
合唱を始めて10周年記念OMC入団 5周年記念OMC主催オペレッタ初出演記念 尼崎市合唱団入団1周年記念 本日はご来場まことにありがとうございます。

アラン二等兵



鎌田昌彦(81入隊)
夜遅い夕食。大食い。これは肥満の食生活。実は結婚以来8年、ずっと細身の体型を維持。太いには食ってても飲んでも太らない体質と10年前のスリッパがまだ着られる体型。これが私の自慢である。

ゴードン二等兵



杉野文昂(76入隊)
まわりが古墳だらけの私の家。

トト二等兵



堀 清(88入隊)
前回のオペレッタ作品「戦艦ビナフニア」の際、ネブチエーン役で、歌以外の面で注目をおびたこと。

チャールズ上等兵



有田仁一(84入隊)
災害時など非文化的な生活に強い事です。登山の経験からアウトドア生活は押えています。ソフトラックの経験から不眠不休時の健康管理はバッチリ。実家でも有ります。物に対する執着もありません。

ロベール上等兵



加藤克雄(77入隊)
地震でひび割れたモルタル壁を2階部まではしごいで昇つて修理したこと。高所恐怖症にもかかわらなかつた。

バート上等兵



川村 潤(89入隊)
今までに体重が100キロを超えたことが無いことです。99キロまではいくのですが。

ジルベル上等兵



北場栄和(86入隊)
私に自慢できるものは何だろこの(体)親に感謝しています。私の(仲間)皆さんに感謝しています。未来の(伴侶)自慢したいですね...

作品あれこれ

《原題の直訳》 ジェロールスタン女大公殿下

《作曲者フルネーム》 ジャック・オッフエンバック

《作曲された年》 1866~1867年

《台本書いた人》 アンリ・メイヤックとリュドヴィク・アレヴィ

《初演》 1867年4月12日(日) パリのヴァリエテ座

《日本での上演》 大正4年に帝劇で初演。その時の邦題が「戦争と平和」、トルストイ愛読者が見たら腰を抜かしたでしょう。その後浅草オペラで取り上げられ、「ブン大将」として一般に知られました。

《ストーリー》

第1幕

第1場：1720年ごろ、架空の国ジェロールスタン大公国郊外の野营地

戦いを控えた兵士達が、村娘を相手に飲めや歌えのドンチャン騒ぎをしています(開幕の合唱)。カップルの中の一人ワンダは、恋人フリッツの出征を嘆きますが、当のフリッツは軽快なワルツでなだめます(出世小唄)。そんなテイタラクにブン大将が喝を入れに来ます。軍人たる者がこう在るべきと自画自賛のお説教をします(ブン大将賛歌)。副官のネボミュック少佐が女大公殿下閣下の知らせを報告に来ます。ブンは兵士達に閣下の準備をさせますが、口生意気なフリッツだけは歩哨に残します。やがて閣下式が始まり、兵士達は銃を担って現れます(捧げ銃の歌)。女大公ジェロールスタンがピュック大佐を従えて登場し、私は軍人が大好きと歌います(好き好きロンド)。ハンサムなフリッツに一目ぼれした女大公は、伍長、軍曹、中尉、大尉と矢継ぎ早に昇格させ二人で連隊の歌をデュエットします(連隊小唄)。あつと言う間に二等兵から大尉まで昇進したフリッツにブンとピュックは苦虫をかみつぶします。

第2場：作戦会議室

女大公が控えているところへ婚約者のポール殿下が入ってきます。この婚約は女大公の父君の遺言によるものです。乗り気のポールに対して、嫌がる女大公は一日伸ばしに結婚式を延期しています。やがてフリッツを含む将校達が登場し作戦会議がはじまります。ブンの立てた作戦にフリッツがケチをつけます。それに憤慨した将校達は高級将校以外の退席を女大公に進言しますが、フリッツに好意のある女大公は彼を大将にしてしまいます。更にブンに代わって総司令官に任官させたものですから、ブン、ピュック、ポールの怒りは頂点に達します。三人は復讐の誓いを交わします。

第3場：野营地

1幕のフィナーレです。整列した兵士達に女大公は新しい司令官フリッツを紹介します。傍らの復讐三人組(ブン、ピュック、ポール)は隙あらばフリッツ暗殺を狙っています。女大公はフリッツの恋人ワンダの存在にイライラさみ。でも大公の立場を思いだし、亡き父上のサーベルをフリッツに授けて勝利を祈願します(サーベルの歌)。フリッツを中心に兵士達は勇ましく出陣して行きます(フィナーレ)。

第2幕

第1場：街角

出征中の恋人を心配する娘達に、戦地から手紙が届きます。その喜びを胸にそれぞれの思いを歌います(手紙の歌)。

第2場：野营地

フリッツ將軍大勝利の知らせに、復讐三人組はおもしろくありません。綿密な「フリッツ壊滅作戦」を練り上げます。

第3場：宮廷内の回廊

兵士達が連隊小唄を歌いながら凱旋します。フリッツは渋い顔の復讐三人組の前で、女大公に勝利報告を行います(勝利のロンド)。皆をさがらせ二人きりになった女大公は、フリッツをそばに置こうと宮廷暮らしを勧めます。でも窮屈に思うフリッツはいい顔をしません。女大公が特別警察長官に呼ばれて退場し、フリッツは指定された部屋へ案内されます。その部屋こそ復讐三人組が用意した陰謀の部屋だったのです。

第4場：作戦会議室

復讐三人組が部屋にある肖像画を押します。するとフリッツの部屋に通じる通路が現れます。彼らはここから夜討ちかける企みを確認します(暗殺のパラード)。そこへ突然女大公が現れ、三人は陰謀がばれたと仰天します。しかし女大公はフリッツがワンダと結婚すると聞いて、恩知らずのフリッツに復讐しようと、陰謀に加担すると申しでます。

ここで無理矢理なSea Chantyの挿入があります。お楽しみに。

第5場：夜の回廊

いちゃつくフリッツとワンダに兵士をはじめ一同が忍び寄り、結婚の祝いを述べて解散します(おやすみなさい)。フリッツは女大公からのお召しが有るので「すぐ戻る」と言ってワンダと別れ、二人共退場します。女大公と復讐三人組が登場するが一名多い?ポール殿下の後見役グロック男爵です。彼は大変な色男、女大公はたちまち惚れてしまいフリッツなどどうでもよくなります。グロックは女心を巧みに操り、ポール殿下との結婚を取り付けようとします。ブンは自分の情事の相手から、夫が気づいて待ち伏せしているとの手紙が来たと言います。そこで自分の代わりにフリッツを偽りの緊急指令で出向かせた…と話していると、無惨な姿のフリッツが登場します。降格を申し出たフリッツの後釜に、グロックを据えようと女大公は考えます。ところがグロックは既に4人の子持ちで妻帯者と分り、あきらめた女大公は結局ポール殿下で我慢すると告げ、めでたくフィナーレを迎えることとなります。

《P . S . 》 原作は3幕構成です。上のストーリーの第2幕5場以降が第3幕に当たります。でも殆ど違いはありませんのでご安心を。

30年あれこれ

1965 ①1/10 発起人会

①1/25 結団式

この日がOMCの誕生日です。毎年この日前後に「出帆式」というセレモニーを行っています。新役員の任命・前年功労者の表彰・会計報告などを済ませ、泊まり掛けで宴会に興じています。

②2/1 練習スタート

③5/10 「Sailing Sailing」初練習

Sea Chantysと呼ばれる曲の一つです。帆船時代の船乗りが歌ったもので、黒人霊歌と並んで多くの男声合唱団で愛唱されています。OMCは毎回リサイタルでこれを取り上げ、曲集も2冊作っています。特にこの曲はOMCテーマソングに指定されています。

④7/24 第1回OMC夏の海で遊ぶ会

この行事は過去30年間中断すること無く続いています。行き先を紹介しましょう。

1. 網野 2. 小豆島 3. 小豆島 4. 小豆島 5. 小豆島
6. 小豆島 7. 小豆島 8. 日南海岸 9. 日南海岸 10. 日南海岸
11. 天の橋立 12. 小豆島 13. 賢島 14. 高知桂浜 15. 賢島
16. ともの浦 17. 賢島 18. 琵琶湖 19. 座間味島 20. 渡嘉敷島
21. 小豆島 22. 小豆島 23. 久米島 24. 石垣島 25. 宮古島
26. 伊計島 27. 渡嘉敷島 28. 阿嘉島 29. 本部 30. 座間味島

途中から「OMC夏のバカンス（通称夏バカ）」に改称しています。毎回女性をお誘いして3泊から4泊のバカ騒ぎ旅行を楽しんでおります。世界中どの男声合唱団にも真似できない偉業と自負しております。以上読んでいただいた様に、OMCは「海」にこだわっています。組織編成もそれに合わせ、団長を船長・常任指揮者を提督・団員を乗組員と呼びあって喜んでいます。

⑤10/31 関西合唱コンクール出場

はじめの頃はコンクールに出ていました。この時は7位。

1968 ⑥12/12 第1回リサイタル

4年たってはじめてリサイタルを開きました。厚生年金会館中ホールで入場料は300円です。

1970 ⑦11/3 関西合唱コンクールで金賞

翌年も連続して金賞を取り脚光を浴びます。でもその次の年に「ゴッドファーザー・愛のテーマ」で挑戦した時、ピストルを鳴らしたら失格となりました。それ以来コンクールには出なくなりました。

1971 ⑧8/2 OMCジャーナル創刊号発行

週報です。たいていはA4判1枚ですが、現在まで530号に達しています。途中改称し今は「航海日誌」となっています。

1972 ⑨11/4 関西歌劇団「トロバトーレ」出演

これを契機にOMCはオペラ・ミュージカルに傾倒します。これまでに出演した作品を列挙します。

「トロバトーレ」「コシファントウッテ」「運命の力」「蝶々夫人」「フィデリオ」「カバレリアルスチカーナ」「パリアッチ」「アイーダ」「カルメン」「ドンカルロ」「仮面舞踏会」「椿姫」「ファウスト」「ジョコンダ」「三王の恋」「魔笛」「フィガロの結婚」「後宮からの逃走」「飛鳥」「槍の権三」「国性爺合戦」

オペラは芝居ですから動きが必要です。ただ立っただけは不自然で、かえって目立ちます。OMCはそのへんのツボを押えています。

1974 ⑩2/2 第1回OMC冬の陣 スキー大会

夏バカに対して冬バカを企画しました。でも今いち人気が無く3回しか続きませんでした。

1975 ⑪朝日放送「おはようパーソナリティ」出演

中村親一と道上洋三の両方に数回出演。特に道上洋三の時にバックで流れている「六甲おろし」はOMCの演奏です。

⑫9/13 阪大男声合唱団とジョイントコンサート

⑬12/14 第7回リサイタル(結成10周年記念)

フェスティバルホールを満員にしました。噂によるとダフ屋もたそうです。

1980 ⑭3/24 ベルリンリーダーターフェルとジョイントコンサート

1982 ⑮3/16 ミスユニバース前夜祭出演

イブニングドレスの候補者の手を取りステージまで案内しました。なんて楽しい仕事なんでしょう。世間は狭いもので、日本代表に選ばれたのは教師をやっているメンバーの教え子でした。

1983 ⑯7/14 第19回OMC夏のバカンス

行き先が沖縄になりました。この時は初めてなので強烈な日差しに対する用心が無く、半死人がたくさんでました。

1984 ⑰2/5 第14回リサイタル

演出を菅沼先生にお願いし、動きのあるステージ「あの歌この曲」を演奏しました。このあたりから現在の路線に近づきます。

⑱12/2 コクミンの社歌をレコーディング

1985 ⑲10/26 第15回リサイタル(結成20周年記念)

シンフォニーホールで開催。オリジナル曲「龍女の鐘」に日本舞踊を交えて演奏しました。

1986 ⑳5/11 植樹祭(昭和天皇)で歌う

㉑7/27 大阪永久平和祈念祭典「声明レクイエム」参加

毎年規模が大きくなるこの企画ですが、OMCはこの年から2年連続参加しています。

1987 ㉒12/27 程一彦ワンマンショーに出演

程さんと親交のあるOMCです。翌日のサンケイスポーツにこの時のカラー写真が載りました。

1988 ㉓2/7 第17回リサイタル

前回の「ブン大将」です。厚生年金会館中ホールを満員にしました。今回の衣装の大半は前回のをたらい回して使っています。

㉔4/11 テレビ出演

朝日放送の「おはよう朝日」には何回か出演していましたが、この時は全国放送「EAT9」でした。程さんのお店リユウタンで店員風の格好をして歌いました。「歌の演奏があるユニークなお店」として紹介されました。

1990 ㉕2/18 第20回リサイタル

オペレッタ第2弾「戦艦ビナフォア」を上演しました。

㉖4/1 花博に出演

開幕の日に野外ステージで「アメージンググレース」のバックコーラスをしました。終わってからビールを飲みながらオッサンばかりで、中の遊園地で戯れました。

1992 ㉗2/2 ザ・グレート演奏会

コールシャンテとの合同演奏会。ジョイントコンサートの様な各団の演奏は無く、まったくゴチャマゼになって3ステージ演奏しました。素人でも玄人でも無い「灰人(グレート)」と洒落て団体名をつけました。

乗組員募集

今回のステージをご覧になり、また30年の歴史に触れられて「世の中にこんな面白いことが有るのなら試しにやってみよう」という方の参加を募っております。どうぞお気軽に練習会場に足を運んで下さい。

●練習 毎週月曜日 19:00~20:45
北市民教養ルーム(阪急インクス東入る200m)

※たまに違う場所でやる事もありますのでお問い合わせ下さい。

●月会費 3,000円(学生1,500円)

●問い合わせ ECCコンピュータ学院天王寺校 有田 TEL06-628-0142

フレンズ募集 ※但し女性に限る

OMCメンバーと遊んでくれる女性を「OMCフレンズ」と呼んでいます。あなたも名誉あるフレンズとして一緒に沖縄に行きましょう。

●行き先 沖縄 座間味島

●日程 6月23日(金)~6月26日(月)

●集合 6月23日(金) 午後19時 関西国際空港

●費用 67,000円

●問い合わせ ECCコンピュータ学院天王寺校 有田 TEL06-628-0142